

平成 29 年度 事業報告

I 国民生活に不可欠な物資、エネルギー等の安定供給の確保を目的とする事業（公益目的事業）

（１）活動支援事業

① 各種セミナー

荷主セミナー、労働安全セミナー、交通安全セミナーの開催による荷主企業との情報の交換と共有、職場の労務管理や衛生管理に対する意識の高揚、過労運転・飲酒運転による重大事故の防止対策を図った。

	セミナー名	開催数	出席者
支 部	荷主セミナー	2 支部 2 回	131 名
	労働安全セミナー	7 支部 7 回	400 名
部 会	荷主セミナー	4 部会 4 回	54 名
	労働安全セミナー	6 部会 6 回	100 名
	交通安全セミナー	1 部会 1 回	60 名
	事故防止セミナー	1 部会 1 回	8 名
	健康セミナー	1 部会 1 回	9 名

② 各支部及び各専門部会定例会

各定例会等を開催し、行政からの通達事項の周知、事業者間の情報交換を行うとともに、貨物自動車運送事業者としての社会的責任の意識の高揚、運行管理体制の強化を図り、輸送サービスの維持、向上及び事故防止に努めた。

・定例会

	開催数	出席者
支 部	8 支部 17 回	631 人
部 会	14 部会 33 回	416 人

・その他部会活動

部会名	行 事 名	実 施 日	開催場所等
青運会	熊本・宮崎・鹿児島三県交流会	平成 29 年 8 月 26 日(土)	TKP ガーデンシティ熊本
ダンプ部会	土砂等運搬に関する要望活動	平成 29 年 9 月 27 日(水)	鹿児島県国道事務所 他
木材部会	南九州四県合同部会	平成 29 年 10 月 13 日(金)	宮崎観光ホテル
青運会	長崎・宮崎・鹿児島三県交流会	平成 29 年 10 月 27 日(金)	南洲館
青運会	愛知県青年部との交流会	平成 29 年 11 月 18 日(土)	鹿児島県トラック研修センター
飼料・畜産	宮崎・鹿児島合同部会	平成 29 年 11 月 21 日(火)	メインホテル
セメント部会	九州四県合同部会	平成 29 年 11 月 17 日(金)	大分オアシスタワーホテル
青運会	青運会設立 30 周年記念祝賀会	平成 30 年 1 月 20 日(土)	鹿児島サンロイヤルホテル
重量部会	特殊車両通行許可制度に関する要望活動	平成 30 年 2 月 22 日(木)	鹿児島県国道事務所
食料品部会	九州各県ト協全体交流会	平成 30 年 3 月 2 日(金)	ホテルセントラザ博多
合 計		7 部会 10 回	

③ 第 22 回全国トラック運送事業者大会

トラック運送業界の課題を認識するとともに、解決のための諸施策や取組みについて、意見交換と討議が行われた大会に参加した。

開 催 日	開催場所	参加者
平成 29 年 10 月 3 日 (火)	仙台国際センター	40 名

(2) 地方適正化事業

① 輸送秩序確立

平成 29 年度年間を通して輸送秩序確立について、巡回指導及び部会等を通じて機会あるごとに法令遵守の徹底に取り組んだ。

② 適正化事業連絡会議幹事会

運輸支局と巡回指導の実施、計画について毎月開催した。また、支局が実施した監査状況及び行政処分の報告を受けるなど情報交換を行った。

③ 安全性評価事業

G マーク制度の普及・拡大を図るため、「G マークラッピングトラック」3 台による P R 活動を展開した。運輸安全マネジメントへの取組みと安全意識の向上を図るため、「運輸安全マネジメントシート」の配布を行った。

また、平成 29 年度安全性評価事業申請の説明会を 4 月に 3 地区研修センターにおいて開催した。(89 社 107 名が出席) 116 事業所の申請があった。

なお、認定事業者に対し「安全性優良事業所認定ステッカー」及び「認定ワッペン」を配布した。

認定事業所						累 計	認定率 (5 両以上)	平成 28 年度	平成 29 年度
新 規	初回更新	2 回目更新	3 回目更新	4 回目更新	計	308 事業所		23.1%	27.6%
47	26	26	15	0	114				

④ 適正化事業評議委員会

適正化事業の業務推進状況、安全性評価事業認定状況等について報告し、意見、提言を受けた。

開 催 日	開催場所	出席者
平成 30 年 3 月 7 日 (水)	鹿児島県トラック研修センター	14 名

⑤ 適正化事業連絡会議本会議

平成 29 年度適正化事業業務推進状況、平成 30 年度適正化事業実施機関の事業計画（案）、運輸局、支局における監査結果等について協議、報告を行った。

開 催 日	開催場所	出席者
平成 30 年 3 月 7 日 (水)	鹿児島運輸支局	19 名

⑥ 過積載絶滅運動

運輸支局主催の過積載防止対策連絡会議に参画し、10 月の過積載絶滅運動の取組みについて協議した。また、過積載防止ポスター1,600 枚を作製し全会員、荷主団体、行政機関に配布した。

⑦ 運行管理者試験対策事前講習会

運行管理者国家試験対策として、受験者を対象に開催した。

開催日	開催場所	受講者	鹿児島合格率	受講者合格率
平成 29 年 8 月 19 日 (土)	鹿児島県トラック研修センター	120 名	33%	54%
平成 30 年 2 月 24 日 (土)	鹿児島県トラック研修センター	94 名	35%	59%

⑧ 指導員の資質向上

適正化事業指導員が参加した。

開催日	研修会名	開催場所	参加者
平成 29 年 4 月 26～28 日	適正化事業指導員全国研修会 「初級研修」「システム研修」	全日本トラック総合会館	1 名
平成 29 年 9 月 7～8 日	適正化事業指導員全国研修会 「専門研修」	全日本トラック総合会館	1 名

⑨ 巡回指導

356 事業所実施し、巡回パトロールを延べ 160 回出動した。

巡回事業所数	356 事業所 (内奄美大島 16 事業所)	
指導実績状況	事業計画等に係る指摘	92 件
	帳票等の整備報告等に係る指摘	102 件
	運行管理等に係る指摘	770 件
	車両管理等に係る指摘	246 件
	労基法等に係る指摘	152 件
	法定福利費に係る指摘	16 件
	計	1,378 件

(3) 労働・安全対策事業

① 事故防止事業

国が定めた「事業用自動車総合安全プラン2009」、(公社)全日本トラック協会及び当協会が定めた「トラック事業における総合安全プラン2009」に基づき、事故防止事業を推進した。

・ドライブレコーダ実践セミナー

開催日	開催場所	参加者
平成 29 年 9 月 14 日 (木)	鹿児島県トラック研修センター	41 名

② 交通労働災害防止対策

陸災防と協調し、交通労働災害防止対策向けのDVDを作製し、全会員へ配付した。

③ 新入学児童へ交通安全教材（交通標識入り定規）を贈呈

県内の新入学児童にトラック輸送への理解と交通安全意識を啓発するため、県及び各市町村教育委員会を通じて交通安全教材（交通標識入り定規）を 16,000 本贈呈した。

④ 高齢者ふれあいトラック交通安全教室

高齢者の事故防止を図るため、当協会と関係する警察署との共催で開催し、大型トラックの死

角や内輪差、飲酒運転疑似体験などの講習を実施した。

開 催 日	開催場所	参加者
平成 29 年 4 月 10 日(月)	鹿児島県自動車学校	50 名
平成 29 年 4 月 11 日(火)	鹿屋自動車学校	60 名

⑤ 安全運転研修

ドライバーの安全意識や運転技術向上を目的とした研修の受講者に対して助成を行った。

研修施設	研修期間	受講者
ドライビングアカデミーONGA（全ト協指定）	2 泊 3 日	15 名
クレフィール湖東（全ト協指定）	2 泊 3 日	1 名
自動車安全運転センター安全運転中央研修所（全ト協指定）	2 泊 3 日	3 名
ドライビングアカデミーONGA（県ト協指定）	1 泊 2 日	4 名
マジオドライバーズスクール鹿児島校（県ト協指定）【安全】	1 日	72 名
マジオドライバーズスクール鹿児島校（県ト協指定）【初任】	2 日	60 名
マジオドライバーズスクール鹿児島校（県ト協指定）【一般】	1 日	9 名
マジオドライバーズスクール鹿児島校（県ト協指定）【事故】	1 日	4 名
みゆき学園（県ト協指定）【安全】	1 日	3 名
みゆき学園（県ト協指定）【初任】	2 日	9 名
合 計		180 名

⑥ 交通事故対策

交通事故対策を推進するため、代表者及び管理者に対して陸災防と共催で「交通労働災害防止管理者等研修会」（準中型免許及び運転者に対して行う指導・監督指針の改正説明会を含む。）を開催した。

開 催 日	開催場所	参加者
平成 29 年 6 月 23 日(金)	鹿児島県自動車整備振興会	162 名

また、鹿児島県交通安全フェア実行委員会主催の参加・体験を通じて交通安全を学習できる「ふるさと交通安全フェア」への協賛を行った。

⑦ トラックドライバー・コンテスト

会員事業者を対象にトラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会を開催（筆記試験のみ実施）し、成績優秀者を 10 月の全国大会に推薦した。

・第 35 回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会

開 催 日	開催場所	参加者
平成 29 年 7 月 9 日(日)	鹿児島県トラック研修センター	23 名

・第 49 回全国トラックドライバー・コンテスト

開 催 日	開催場所	本県出場者
平成 29 年 10 月 21 日(土)～ 22 日(日)	自動車安全運転センター 安全運転中央研修所	3 名 11 トン部門, トレーラ部門 女性部門

結果（入賞関係のみ）

部門	推薦者（事業者）	結果
トレーラ部門	下原 輝男（日本通運株式会社鹿児島支店）	第1位

入賞者については、県ト協表彰規程に基づき、平成29年11月29日（水）に表彰を行った。

⑧ セーフティー・チャレンジ180

運転者のモラル向上を目指す鹿児島県交通安全協会主催の「2017 セーフティー・チャレンジ180」に参加する会員に対して、参加費の一部を助成した。

実施期間	参加者	無事故・無違反達成率
平成29年5月1日（月）～10月27日（金）	44事業者 380チーム 1,900名	81.6%

⑨ 交通安全セミナー

県ト協とセフティ会の共催で、事故防止対策やメンタルヘルスに関するセミナーを開催した。

開催日	開催場所	参加者
平成29年7月8日（土）	川内文化ホール	60名

⑩ 全国交通安全運動のポスター及び横断幕の作製

事故防止を図るため、県ほか各行政機関・団体が行う交通安全運動に参加するとともに、春と秋の全国交通安全運動のポスター（1,100枚）及びのぼり旗「交通安全運動実施中」を作製し、会員へ配付した。

また「交通安全運動実施中」の横断幕を各支部の主要道路等に掲げ、広く県民、会員事業者へ運動の周知を図り、交通事故防止の意識高揚を図った。

⑪ 社会保険労務士による労務相談

会員事業者に対し社会保険労務士相談を行った。

⑫ 労働・安全対策事業に係る各種助成事業等

会員事業者が行う安全装置やアルコール検知器の導入、トラックドライバーの適性診断の受診、運転記録証明書の取得等に対して助成を行った。

また、可搬型運転適性診断機器の貸出しを行った。

助成名		助成数	助成額
安全機器等の導入	安全装置等導入促進助成	20社 65台	690,000円
	衝突被害軽減ブレーキ装置導入促進助成	6社 8台	400,000円
	ドライブレコーダ機器導入促進助成	31社 127台	1,690,000円
アルコール検知器増強導入促進助成		23社 114台	411,300円
適性診断助成	一般診断	2,164名	2,488,600円
	初任診断	1,179名	1,355,850円
	適齢診断	144名	165,600円
可搬型運転適性診断機器の貸出し（大隅地区2台：一般診断）		313名	—
適性診断機器導入助成		2社 2台	100,000円
運転記録証明書証明料助成		9,588名	6,040,440円
運行管理者等一般講習受講料助成		1,120名	3,472,000円

コボレーンシート導入費用助成		9 社 36 枚	207,100 円
ドライバー等安全運転研修助成		51 社 180 名	2,848,794 円
免許取得助成		77 社 97 件	7,841,000 円
突発性運転不能障害 疾患の予防	睡眠時無呼吸症候群	12 社 242 名	1,210,000 円
	睡眠時無呼吸症候群（精密検査）	2 社 3 名	30,000 円
突発性運転不能障害 疾患の予防	定期健康診断	152 社 2,077 名	3,109,500 円
	脳ドッグ等	1 社 1 名	10,000 円
合 計			32,070,184 円

⑬ トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県地方協議会

トラック運送業における取引環境の改善及び長時間労働の抑制を実現するための具体的な環境整備等を図ることを目的に設置された地方協議会に参加した。

また、平成 29 年度のパイロット事業として、マルイ食品㈱の鶏卵輸送に係る運送の改善に取り組んだ。

開 催 日	開催場所	出席者
平成 29 年 8 月 1 日(火)	鹿児島サンロイヤルホテル	17 名
平成 29 年 12 月 15 日(金)	鹿児島サンロイヤルホテル	15 名

⑭ 荷主とトラック運送事業者のための長時間労働対策セミナー

トラックドライバーの長時間労働等による労働力不足を解消するため、政府の働き方改革の実現に向けた長時間労働の抑制の取組みを進めることを目的に、荷主とトラック運送事業者を対象にしたセミナーを行った。

開 催 日	開催場所	参加者
平成 30 年 1 月 30 日(火)	鹿児島サンロイヤルホテル	156 名

(4) 環境・エネルギー対策事業

① トラックの森及び菜の花エコプロジェクト

- ・地域に輪を広げ次世代に繋がる植樹活動

地球温暖化防止に寄与するため、いちき串木野市へ桜の贈呈を行った。

贈 呈 日	植樹場所
平成 29 年 9 月 22 日(金)	市来観音ヶ池市民の森（平成 30 年 1 月 27 日(土)植樹）

- ・トラックの海の森事業

地球温暖化の原因である CO₂の削減を図り、トラックが排気ガスにより環境に影響を与えているというイメージを改善するための藻場造成事業として、肝付町にホンダワラ種苗ブロックを贈呈した。

贈 呈 日	造成場所
平成 29 年 9 月 29 日(金)	高山漁協周辺海域（平成 29 年 12 月 4 日(月)投入）

・環境出前講座

鹿児島県内の小学生を対象に菜の花エコプロジェクトの環境出前講座を行った。

開 催 日	開催場所	参加者
平成 29 年 6 月 10 日(土)	南さつま市立加世田小学校	6 年生 104 名
平成 29 年 10 月 14 日(土)	志布志市立志布志小学校	6 年生 60 名

② 第 13 回ベストエコドライブ・コンテストの開催

「第 13 回ベストエコドライブ・コンテスト」を開催し、筆記、安全、省エネにおいて合格基準をクリアした 45 名をベストエコドライバーとして認定した。

(※第 1 回から第 13 回までのベストエコドライバー認定者 合計 536 名)

開 催 日	開催場所	部門・参加者数
平成 29 年 11 月 11 日(土)	運転技能向上センター	10 トンカーゴ部門 20 名 10 トンダンプ部門 3 名 4 トンカーゴ部門 19 名 女性部門 3 名 計 45 名

③ 地球温暖化防止の推進

鹿児島県や鹿児島市等が主催する環境問題に関する協議会等に参画した。

・地球環境を守るかごしま県民運動推進協議会

開 催 日	会 議 名	開催場所
平成 29 年 5 月 9 日(火)	幹事会	鹿児島県庁
平成 29 年 6 月 7 日(水)	総会及び推進大会	鹿児島県庁

・全国菜の花サミット

開催数	開 催 日	開催場所
第 17 回	平成 29 年 4 月 22 日(土)～23 日(日)	南相馬市文化会館ゆめはっと
第 18 回	平成 30 年 3 月 9 日(金)～10 日(土)	ホテルグリーンピア南阿蘇

④ 各種助成事業

会員事業者の環境対策や省エネルギー対策として助成を行った。

助 成 名	助成数	助成額
環境対応車導入促進助成	2 社 2 台	192,000 円
エコドライブ管理システム機器(EMS)導入促進助成	21 社 66 台	660,000 円
アイドリングストップ支援機器導入助成	4 社 6 台	180,000 円
エコタイヤ導入促進助成	24 社 1,011 本	1,011,000 円
グリーン経営認証制度促進助成	更新 17 社	340,000 円
合 計		2,383,000 円

(5) 消費者対策事業

① 物流セミナー

トラック運送事業の役割と重要性について、荷主企業及び一般消費者の理解の向上を目的に開催し、荷主企業、行政、会員、一般県民 197 名が聴講した。

開催日	内 容	開催場所
平成 30 年 1 月 26 日(金)	①鹿児島県トラック協会の取組みの紹介（映像） ②講演（演題）日本経済のゆくえ （講師）岸 博幸 氏	かごしま県民 交流センター

② 引越基本講習及び引越管理者講習

引越業務における実務担当者の能力向上を目的に開催した。

開催日	講習名	開催場所	受講者
平成 29 年 11 月 8 日(水)	引越基本講習	鹿児島県トラック研修センター	12 名
平成 29 年 11 月 9 日(木)	引越管理者講習	鹿児島県トラック研修センター	18 名

③ 輸送相談及び苦情処理

一般消費者からの苦情や引越等に関する相談に対応した。

(6) 広報対策事業

① 広報誌及びインターネットによる情報提供

トラック運送事業に関する課題や当協会の活動状況について、広報誌の作製、配布、当協会ホームページや会員ネットワークシステムにより会員及び一般向けに情報発信した。

② 新聞等を通じた P R

トラック輸送産業の果たす役割や当協会の取組みについて、一般誌及び業界誌への情報提供や広告掲載、ラジオでの人材確保につながる P R を行った。

③ 「夢のあるトラック」絵画コンクール

将来を担う子供たちにトラック運送事業の理解を目的に絵画コンクールを行い、9,957 点の応募があった。最優秀者の作品はトラックの日イベントで表彰するとともにトラックにラッピングした。

応募総数	最優秀賞	優秀賞	佳 作
9,957 点	6 点（各学年 1 点）	30 点（各学年 5 点）	30 点（各学年 5 点）

④ 「トラックの日」フェスティバル

トラック運送事業が果たす経済的・社会的役割について広く一般県民の理解を深めることを目的に広報イベントを開催した。

実施日	開催場所	内 容
平成 29 年 10 月 15 日(日)	マリンポートかごしま	ステージイベント数：7 出展数：17

⑤ かごんまマイカーフェスタ

(一社) 鹿児島県自動車整備振興会主催の「かごんまマイカーフェスタ」に参加し、トラック運送事業の社会的役割やトラック協会の取組みについてPRを行った。

⑥ 鹿児島PR「西郷どん」ラッピングトラック

平成30年の明治維新150周年記念事業と、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放映に併せて、鹿児島県の農畜水産物を全国各地へ運ぶ会員事業所のトラックに鹿児島をPRする広告をラッピングした。

・鹿児島PR「西郷どん」ラッピングトラック出発式

開催日	開催場所
平成30年1月26日(金)	かごしま県民交流センター

⑦ 準中型免許取得促進のチラシの作成

18歳で取得可能な準中型免許の取得推進の広報チラシを作成し、県内の高等学校に配布した。

⑧ 高校生の就職に関する県教育委員会及び進路指導担当教諭とトラック運送業界との意見交換会

トラックドライバー等の人材確保を図るため、最近の高校生の就職状況や就職につながる方策等について意見交換会を行った。

(7) 緊急輸送対策事業

① 家畜伝染病対策

口蹄疫や鳥インフルエンザ等の家畜伝染病の発生に対応するため、県主催の会議等に参加した。また、鳥インフルエンザの発生に備え、行政機関との緊急輸送の協力体制を確認した。

実施日	研修名	実施場所
平成29年4月26日(水)	鹿児島県口蹄疫防疫対策会議	鹿児島県社会福祉センター
平成29年8月30日(水)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ防疫演習	志布志市やっちくふれあいセンター 他
平成29年10月6日(金)	鹿児島県鳥インフルエンザ等防疫対策会議	鹿児島県社会福祉センター
平成29年12月25日(月)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ防疫対策会議	鹿児島県庁
平成30年1月12日(金)	鹿児島県高病原性鳥インフルエンザ緊急防疫対策会議	鹿児島県庁

② 防災訓練等参加

県等との緊急・救援物資等輸送に関する協定に基づき救援物資輸送訓練に参加した。

実 施 日	訓 練 名	実施場所
平成 29 年 5 月 21 日 (日)	鹿児島県総合防災訓練	西之表市
平成 29 年 10 月 16 日 (月) 19 日 (木)	大容量泡放射システム資機材搬送訓練	JX 喜入石油基地
平成 30 年 1 月 12 日 (金)	桜島火山爆発総合防災訓練	桜島溶岩グラウンド
平成 30 年 2 月 3 日 (土)	原子力防災訓練	郡山中央構造改善センター 他

(8) 経営・近代化促進事業

① 青年部研修

次代を担う事業後継者、青年経営者の育成するため、青年部（青運会）が研修を実施した。

② 幹部・管理者研修

会員事業所の従業員の資質向上を図るため、知識スキルの習得、職場環境の改善、職場のイメージアップに資する研修を開催した。

開 催 日	開催場所	参加者
平成 30 年 2 月 17 日 (土)	鹿児島県トラック研修センター	16 名

③ 各種助成事業

会員事業者の経営の安定改善及び経営基盤の強化を目的として助成を行った。

助 成 名	助成数	助成額
自家用燃料供給施設整備支援助成	新設 3 基・増設 1 基	3,300,000 円
中小企業大学校講座受講料助成	8 社 21 名	456,300 円
インターンシップ導入促進支援助成	1 社	90,000 円
合 計		3,846,300 円

④ 物流効率化に関する調査研究

労働力不足や長時間労働への対応策として、新幹線を活用した物流について調査を行った。

⑤ 中継輸送の実現に向けた先進事例フォーラム

労働時間の削減や過労運転を防止するため、中継輸送について理解を図るフォーラムを開催した。

開 催 日	開催場所	参加者
平成 29 年 11 月 17 日 (金)	鹿児島市民文化ホール	44 名

⑥ 物流に関する意見交換会

荷主企業や各輸送機関の団体及び事業者と行政が、それぞれの課題、モーダルシフト等の改善方策や取組みについて意見交換を行った。

⑦ 物流出前講座

トラック運送事業に対する関心を高め、就職の選択肢としてもらうことを目的に、物流に関する出前講座を開催した。

・高等学校

開 催 日	開催場所	受講者
平成 30 年 2 月 9 日 (金)	鹿児島実業高等学校	2 年生 119 名

・小学校

開 催 日	開催場所	受講者
平成 29 年 10 月 14 日 (土)	志布志市立志布志小学校	5 年生 55 名
平成 29 年 11 月 29 日 (水)	薩摩川内市立陽成小学校	全校児童 12 名
平成 29 年 12 月 20 日 (水)	志布志市立蓬原小学校	5 年生 22 名

⑧ Net-KTA 会員ネットワークシステム及び Net-KTA 運送管理システムの運営等

Net-KTA 会員ネットワークシステムを活用して迅速な情報提供に努めた。また、Net-KTA 運送管理システムについては、適正な運営に努めるとともに、移管に向けた説明会を行った。

・Net-KTA 利用状況

利用システム	利用者
Net-KTA 会員ネットワークシステム	426 社利用 (平成 30 年 3 月末)
Net-KTA 運送管理システム	52 社 (94 I D) 利用 (平成 30 年 3 月末)

・移管に関する説明会

開 催 日	開催場所	出席者
平成 29 年 9 月 21 日 (木)	大隅地区研修センター	9 名
平成 29 年 9 月 22 日 (金)	北薩地区研修センター	5 名
平成 29 年 9 月 22 日 (金)	鹿児島県トラック研修センター	14 名

⑨ 近代化基金融資及び利子補給事業

会員事業者の物流施設の整備や近代化・合理化に資する設備並びに輸送力の増強等を促進するため、低利融資資金の融資を図った。

なお、平成 29 年度は、近代化基金の融資の円滑化を図るため、近代化基金へ 15,000 千円の積立てを行った。

区 分	商工中金融資		利子補給	
	融資件数	融資実行額	利子補給件数	利子補給額
一般融資	4 件	65,650,000 円	32 件	586,219 円
ポスト新長期規制融資	30 件	459,540,000 円	201 件	9,195,679 円
合 計	34 件	525,190,000 円	233 件	9,781,898 円

(9) 全日本トラック協会負担金事業

運輸事業の振興の助成に関する法律及び政令に基づき、運輸事業振興助成交付金の 24.6% を (公社) 全日本トラック協会へ出捐した。

・出捐額 58,970,628 円

Ⅱ 新しい時代の輸送効率化に資するための施策の推進

次の事項について、物流に配慮した施策が講じられるよう要望活動を行った。

（１）軽油価格変動対策事業

価格について監視強化を図るとともに、あらゆる政策手段を活用して価格安定に取り組むこと。
また、価格安定までの間は、軽油引取税の旧暫定税率を廃止、又は軽減措置を実施すること。

（２）税制・金融対策事業

一般財源化により道路整備目的という課税根拠を失った軽油引取税の旧暫定税率廃止や自動車税の引下げなど、自動車関係諸税の簡素化及び負担軽減を図ること。
また、自動車重量税について、道路特定財源としての位置づけを明確にすること。

（３）総合物流対策事業

① 県内道路網の整備促進

東九州自動車道、南九州西回り自動車道、都城志布志道路、北薩横断道路、南北道路など県内道路網を早期整備すること。

薩摩半島・大隅半島間の輸送の効率化と緊急時の輸送手段確保のため、錦江湾横断交通ネットワークを早期実現すること。

② 指宿スカイラインの営業車特別割引制度の創設

営業用トラックの物流に対する影響を考慮して、営業車特別割引制度を創設すること。

③ 物流に配慮した高速道路料金の確立

終日基本料金の引き下げや大口・多頻度割引 50%の恒久化、長距離事業者が利用しやすい深夜割引の拡充、長距離通減制の拡大など、物流に配慮した料金体系の確立を図ること。

高速道路を一時退出の際の料金について、通算した料金体系を創設すること。

高速道路のＳＡ・ＰＡにおける駐車スペースを整備、拡充すること。

④ トラック運転免許取得者に対する補助の創設

大型免許取得者に対する助成の拡充と高校生等若者の就職を促進する観点から、準中型免許取得者に対する補助制度を創設すること。

⑤ 車両価格の上昇に伴う支援

近年のトラックは、安全基準や環境規制に対応するための装置が装備されていることから車両価格が上昇しているため、トラック購入に対する補助の拡充と要件を緩和すること。

⑥ 長距離輸送を維持するための支援

鹿児島県の特産品の安定的な物流を確保しながら、喫緊の課題であるトラック運転者の人手不足や時間外労働の上限規制に対応するためには、荷主の理解と協力による労働環境の改善と取引条件の改善が不可欠であるので、荷主の協力が得られるような必要な措置と適正な運賃・料金が収受できる環境を整えること。

Ⅲ 研修施設の賃貸事業及び記録簿の販売（収益事業）

（１）研修施設及び機器の貸出し等

当協会研修施設及び機器を会員事業者、関係機関へ貸出し等を行った。

・施設貸出し

施設名	回数	収入額
鹿児島県トラック研修センター	29回	251,350円
大隅地区研修センター	5回	66,000円
合 計	34回	317,350円

・施設賃貸

施設名	賃貸先	収入額
鹿児島県トラック研修センター	鹿児島県運送事業協同組合連合会	月額 25,000円
大隅地区研修センター	南九州交通共済協同組合	月額 10,000円
合 計		420,000円

（２）物品販売

法令で義務付けられている運転日報・点呼記録簿を販売した。

・販売件数

件 数	収入額
601件	2,916,100円

Ⅳ 福利厚生事業及び表彰事業等（その他事業）

（１）福利厚生事業

会員事業者のドライバーを含めた従業員の心身のリフレッシュや福利厚生を図るため、支部等の主催するスポーツ大会及び福利厚生事業に対して助成を行った。

・福利厚生事業

	開催数	対象事業
支 部	8 支部 30 回	ボウリング大会 グラウンドゴルフ大会 他
部 会	10 部会 18 回	ボウリング大会 視察研修 他

（２）表彰事業

貨物自動車運送事業における安全対策を講じ事故防止対策に努め社会的地位の向上に貢献した個人及び会員事業者等に対し、定時社員総会等で表彰を行った。

表彰名	表彰者数
永年勤続事業役員	2名
永年勤続従業員（運転者10年以上）	95名
永年勤続従業員（運転者20年以上）	36名
永年勤続従業員（運転者30年以上）	24名
永年勤続従業員（従業員20年以上）	22名
永年勤続従業員（従業員30年以上）	9名
特別表彰	1名
無事故事業所	26事業所
合 計	189名, 26事業所

（３）施設運営管理事業

（公財）貨物自動車運送事業振興センターから委託を受け、鹿児島市西別府町にある鹿児島トラックステーション（ＴＳ）の管理・運営を行った。

V 管理部門

(1) 管理部門

① 加治木グラウンド及び始良地区研修センター

福利厚生施設という当初の目的は終了したことなどから、売却することとし、会員事業者へ公募を行ったが購入希望の応募はなかったところである。

12 月から県内不動産会社に購入希望企業の紹介を依頼している。

・所在地 始良市加治木町木田 1388-18

・区分・数量 土地 18,495 m² (雑種地：昭和 61 年取得)

建物 196.28 m² (鉄骨スレート葺 2 階建：昭和 62 年取得)

(2) 主な会議等

① 総会、理事会等

定時社員総会 (6 月)、理事会 (5 月、8 月、11 月、3 月)、正副会長会 (4 月、5 月、8 月 (2 回)、10 月、11 月 (2 回)、12 月、1 月、2 月、3 月 (2 回))、常任委員会、特別委員会をそれぞれ開催した。

② 特別委員会の設置

昨今のドライバー等の人材不足の問題に対応するため、人材確保やこれにつながる広報について検討する人財・広報特別委員会を設置した。

定時社員総会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
定時社員総会 出 席: 140 名 委 任 状: 95 名 書面議決: 322 名	6 月 7 日 (水)	1. 報告事項 ①平成 28 年度（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）の事業報告の件 2. 決議事項 ①平成 28 年（平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日まで）の決算に係る計算書類承認の件	鹿児島 サンロイヤルホテル

理事会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：19 名)	5 月 19 日 (金)	決議事項 ①平成 28 年度事業概要及び決算書類の報告について ②平成 29 年度定時社員総会について ③特別委員会の設置について ④加治木グラウンドの取扱いについて 報告事項 ①支部のあり方について ②平成 30 年度税制改正要望について ③平成 29 年度 (公社) 鹿児島県トラック協会長表彰及び 無事故表彰について ④平成 29 年度助成事業実施要綱について ⑤各種助成金について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：23 名)	8 月 24 日 (木)	決議事項 ①加治木グラウンドの売却について ②国、県等に対する要望事項について ③平成 29 年度予算の補正について 追認事項 ①Net-KTA 運送管理システムの移管について ②平成 29 年度物流セミナーについて ③第 13 回ベストエコドライブ・コンテストについて ④助成対象機器の追加（一般講習・適性診断等実施機関） について 報告事項 ①会員の入退会について ②各種助成金について ③平成 29 年度安全性評価事業申請状況について ④トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿児島県 地方協議会パイロット事業について ⑤第 35 回トラックドライバー・コンテスト鹿児島県大会 等の結果について	鹿児島県トラック 研修センター

		⑥第 22 回全国トラック運送事業者大会について ⑦九州運輸局長表彰等の推薦について ⑧その他報告 ⑨委員会報告	
第 3 回 (出席：24 名)	11 月 29 日(水)	決議事項 ①上半期の事業概要報告について ②上半期の監査報告について ③役員改選について ④トラックステーション業務の事業変更に伴う変更認可申請について ⑤協会車両の更新について 報告事項 ①加治木グラウンドの売却について ②トラック運送事業における取引環境・労働時間の改善に向けての要請について ③会員の入退会について ④各種助成金について ⑤平成 29 年度物流セミナーについて ⑥荷主とトラック運送事業者のための長時間労働対策セミナーについて ⑦「トラックの日」フェスティバル 2017 について ⑧平成 29 年度「夢のあるトラック」絵画コンクールについて ⑨平成 29 年度九州運輸局表彰について ⑩第 49 回全国トラックドライバーコンテスト及び第 13 回ベストエコドライブ・コンテストについて ⑪標準貨物自動車運送約款等の改正について ⑫「鹿児島マラソン 2018」開催に伴う交通規制について ⑬その他報告 ⑭委員会報告	ホテル・レクストン鹿児島
第 4 回 (出席：22 名)	3 月 23 日(金)	決議事項 ①平成 29 年度補正予算(案)について ②会費の見直しについて ③平成 30 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④規程の改正について ⑤女性部会の設置について 報告事項 ①会員の入退会について ②各種助成金について ③第 7 回トラック輸送における取引環境・労働時間改善鹿	鹿児島県トラック研修センター

		児島県地方協議会について ④委員会報告	
--	--	------------------------	--

正副会長会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：4 名)	4 月 27 日 (木)	①支部について ②加治木グラウンドの取扱いについて ③人材確保につながる広報事業等の特別委員会について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：4 名)	5 月 11 日 (木)	①平成 28 年度事業概要及び決算の報告について ②理事の選任及び会計監査人の再任について ③平成 29 年度定時社員総会について ④特別委員会の名称及び委員構成について ⑤加治木グラウンドの取扱いについて ⑥平成 29 年度第 1 回理事会について 報告事項 ①支部のあり方について ②平成 30 年度税制改正要望について ③平成 29 年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び 無事故表彰について ④平成 29 年度助成事業実施要綱について	鹿児島県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：4 名)	8 月 1 日 (火)	①加治木グラウンドの売却について ②協会費の見直しについて ③支部の名称について ④国、県等に対する要望事項について ⑤トラック運送業における生産性向上セミナーについて ⑥予算の補正について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第 4 回 (出席：4 名)	8 月 8 日 (火)	①総務委員会所管の平成 29 年度事業経過報告について ②加治木グラウンドの売却について ③協会費の見直しについて ④支部の名称について ⑤国、県等に対する要望事項について ⑥平成 29 年度予算の補正について ⑦平成 29 年度第 2 回理事会に提出する議題について	鹿児島県トラック 研修センター
第 5 回 (出席：4 名)	10 月 10 日 (火)	①当面の諸課題について	鹿児島県トラック 研修センター
第 6 回 (出席：4 名)	11 月 17 日 (金)	①当面の諸課題について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第 7 回 (出席：3 名)	11 月 21 日 (火)	①磯新駅検討調査に関する意見交換 ②総務委員会所管の平成 29 年度事業経過報告について	鹿児島県トラック 研修センター

		③総務委員会所管の平成 30 年度事業の検討について ④加治木グラウンドの売却について ⑤役員改選について ⑥協会費の見直しについて ⑦トラックステーション業務に係る変更認可申請について ⑧平成 29 年度第 3 回理事会に提出する議題について ⑨トラック運送事業における取引環境・労働時間の改善に向けての要請について	
第 8 回 (出席：4 名)	12 月 6 日(水)	①当面の諸課題について	ホテル・ レクストン鹿児島
第 9 回 (出席：4 名)	1 月 9 日(火)	①当面の諸課題について	鹿児島 サンロイヤルホテル
第 10 回 (出席：4 名)	2 月 27 日(火)	①当面の諸課題について	鹿児島県トラック 研修センター
第 11 回 (出席：4 名)	3 月 14 日(水)	①当面の諸課題について	鹿児島県トラック 研修センター
第 12 回 (出席：4 名)	3 月 14 日(水)	①会費の見直しについて ②平成 29 年度補正予算(案)について ③平成 30 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④規程の改正について ⑤平成 29 年度第 4 回理事会に提出する議題について	鹿児島県トラック 研修センター

総務委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：9 名)	5 月 11 日(木)	①平成 28 年度事業概要及び決算書類の報告について ②理事の選任及び会計監査人の再任について ③平成 29 年度定時社員総会について ④特別委員会の名称及び委員構成について ⑤加治木グラウンドの取扱いについて ⑥平成 29 年度第 1 回理事会について 報告事項 ①支部のあり方について ②平成 30 年度税制改正要望について ③平成 29 年度(公社)鹿児島県トラック協会長表彰及び 無事故表彰について ④平成 29 年度助成事業実施要綱について	鹿児島県トラック 研修センター

第 2 回 (出席：10 名)	8 月 8 日 (火)	①総務委員会所管の平成 29 年度事業経過報告について ②加治木グラウンドの売却について ③協会費の見直しについて ④支部の名称について ⑤国、県等に対する要望事項について ⑥平成 29 年度予算の補正について ⑦平成 29 年度第 2 回理事会に提出する議題について	鹿児島県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：8 名)	10 月 13 日 (金)	①加治木グラウンドの売却について ②役員改選について ③協会費の見直しについて ④「磯新駅検討調査に関する協議会」について ⑤鹿児島 P R ラッピングトラックについて ⑥協会車両の更新について	鹿児島県トラック 研修センター
第 4 回 (出席：9 名)	11 月 21 日 (火)	①磯新駅検討調査に関する意見交換 ②総務委員会所管の平成 29 年度事業経過報告について ③総務委員会所管の平成 30 年度事業の検討について ④加治木グラウンドの売却について ⑤役員改選について ⑥協会費の見直しについて ⑦トラックステーション業務に係る変更認可申請について ⑧平成 29 年度第 3 回理事会に提出する議題について ⑨トラック運送事業における取引環境・労働時間の改善に向けての要請について	鹿児島県トラック 研修センター
第 5 回 (出席：7 名)	1 月 19 日 (金)	①会費の見直しについて ②女性部会の設置について ③軽油価格に対する緊急要望について ④平成 29 年度磯新駅に関する検討結果について	鹿児島県トラック 研修センター
第 6 回 (出席：10 名)	2 月 27 日 (火)	①会費の見直しについて ②総務委員会所管の平成 30 年度事業計画(案)及び予算(案)について	鹿児島県トラック 研修センター
第 7 回 (出席：10 名)	3 月 14 日 (水)	①会費の見直しについて ②平成 29 年度補正予算(案)について ③平成 30 年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ④規程の改正について ⑤平成 29 年度第 4 回理事会に提出する議題について	鹿児島県トラック 研修センター

労働・安全・環境対策委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：7 名)	7 月 26 日(水)	①平成 29 年度事業計画及び事業経過報告等について ②助成対象機関の追加について ③第 13 回ベストエコドライブ・コンテスト実施要綱(案)について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：7 名)	10 月 30 日(水)	①平成 29 年度事業経過報告等について ②平成 30 年度事業検討について	ホテル・ レクストン鹿児島
第 3 回 (出席：6 名)	2 月 15 日(木)	①平成 30 年度事業計画(案)及び予算(案)について	鹿児島県トラック 研修センター

適正化事業対策委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：8 名)	7 月 19 日(水)	①平成 29 年度事業計画及び事業経過報告等について ②平成 29 年度(4 月～6 月)巡回指導実施状況について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：8 名)	11 月 15 日(水)	①平成 29 年度事業計画及び事業経過報告について ②平成 30 年度事業の検討について	鹿児島県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：7 名)	2 月 2 日(金)	①平成 30 年度事業計画(案)及び予算(案)について ②平成 29 年度適正化事業業務推進状況について ③標準運送約款改正に伴う届出状況について	鹿児島県トラック 研修センター

経営・近代化促進委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：6 名)	6 月 2 日(金)	①第 41 回(平成 29 年度)第 1 期近代化基金融資推薦申込み の審査について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：8 名)	7 月 18 日(火)	①平成 29 年度事業経過報告について	鹿児島県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：9 名)	10 月 30 日(月)	①平成 29 年度事業計画及び事業経過報告等について ②平成 30 年度事業検討について ③第 41 回(平成 29 年度)第 2 期近代化基金融資推薦申込み の審査について	ホテル・ レクストン鹿児島
第 4 回 (出席：7 名)	2 月 15 日(木)	①第 41 回(平成 29 年度)第 3 期近代化基金融資推薦申込み の審査について ②平成 30 年度経営・近代化促進事業計画(案)及び予算(案) について	鹿児島県トラック 研修センター

燃料高騰特別対策委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：7 名)	8 月 28 日 (月)	①講話「最近の石油情勢について」 ②意見交換	鹿児島県トラック 研修センター

トラビジョン 21 委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：7 名)	7 月 13 日 (木)	①平成 29 年度事業計画及び事業経過報告等について ②トラックの海の森事業について ③環境出前講座について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：8 名)	10 月 24 日 (火)	①平成 29 年度事業経過報告等について ②平成 30 年度事業検討について	鹿児島県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：8 名)	2 月 6 日 (火)	①平成 29 年度事業経過報告等について ②平成 30 年度事業計画 (案) 及び予算 (案) について	鹿児島県トラック 研修センター

物流効率化委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：8 名)	7 月 13 日 (木)	①平成 29 年度事業経過報告について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：8 名)	10 月 24 日 (火)	①新幹線物流に関する調査研究 (最終報告) について ②平成 29 年度事業経過報告について ③平成 30 年度事業の検討について	鹿児島県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：8 名)	2 月 6 日 (火)	①物流出前講座について ②平成 30 年度事業計画 (案) 及び予算 (案) について	鹿児島県トラック 研修センター

人財・広報特別委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：11 名)	7 月 13 日 (木)	①委員長及び副委員長の選任について ②委員会の名称について ③平成 29 年度事業について	鹿児島県トラック 研修センター
第 2 回 (出席：11 名)	9 月 5 日 (火)	①平成 29 年度事業について	鹿児島県トラック 研修センター
第 3 回 (出席：10 名)	10 月 5 日 (木)	①委員会の今後の取組みについて	鹿児島県トラック 研修センター

第 4 回 (出席：10 名)	12 月 5 日 (火)	①全ト協ラジオ番組での県ト協CMの製作・放送について ②委員会事業について ③人材確保に関する講話及び意見交換	ホテル・ レクストン鹿児島
第 5 回 (出席：10 名)	2 月 7 日 (水)	①平成 29 年度事業及び平成 30 年度事業について	鹿児島県トラック 研修センター

役員等候補選出委員会

会 議 名	開 催 日	協議内容	開催場所
第 1 回 (出席：9 名)	5 月 11 日 (木)	①理事の選任及び会計監査人の再任について	鹿児島県トラック 研修センター
平成 30 年度改選 第 1 回 (出席：7 名)	1 月 19 日 (金)	①理事立候補受付の有無について ②役員改選スケジュールの確認について ③役員候補について	鹿児島県トラック 研修センター
平成 30 年度改選 第 2 回 (出席：10 名)	2 月 27 日 (火)	①役員候補について	鹿児島県トラック 研修センター
平成 30 年度改選 第 3 回 (出席：10 名)	3 月 14 日 (水)	①役員候補について	鹿児島県トラック 研修センター